

2023 年度 事業報告書

1 事業の概況

(A) 助成公演事業

音楽を志す人々の活動を支援するために、青山音楽記念館 バロックザールを使用し、条件を満たした演奏会を開催される方に、ホール使用料の約 3 分の 2 を助成しています。

【実績】

2023 年度 37 公演 3,734,900 円 (1 公演平均助成額 100,943 円)

参考：昨年度は 46 公演 4,673,900 円 (1 公演平均助成額 101,606 円)

(B) 新人助成公演事業

青山音楽賞新人賞を希望する全ての人の金銭的な負担を軽減し、均等に演奏会開催の機会を持つことができるよう助成を行っています。ホール使用料や付帯設備使用料をはじめ、チラシやプログラムなど印刷費等を一定条件の下、財団が全額負担しています。

【実績】

2023 年度 17 公演 5,407,803 円 (1 公演平均助成額 318,106 円)

参考：昨年度は 11 公演 3,290,166 円 (1 公演の平均助成額 299,106 円)

(C) 顕彰事業

(1) 青山音楽賞 (新人賞・青山賞・バロックザール賞の三賞の総称)。

財団が運営する青山音楽記念館 バロックザールで、毎年 1 月から 12 月までの期間に開催された公演の中から選考、個人又は団体に授与します。

<新人賞>

演奏会当日 26 歳未満 (声楽は 29 歳未満) の方による、個人の独唱会・独奏会あるいは作曲作品発表会を対象に財団が選考し、2 名以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、賞金 100 万円、音楽研修費 200 万円及び研修成果披露演奏会の開催費用として係る費用の助成 (上限 50 万円)。

<青山賞>

演奏会当日 26 歳以上 (声楽は 29 歳以上) の方による、個人の独唱会・独奏会あるいは作曲作品発表会を対象に財団が選考し、2 名以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、賞金 150 万円及び受賞記念演奏会の開催費用として係る費用の助成 (上限 50 万円)。

<バロックザール賞>

個人の独唱会・独奏会あるいは作曲作品発表会以外の演奏会を対象に財団が選考し、2 組以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、賞金 200 万円及び受賞記念演奏会の開催費用として係る費用の助成 (上限 50 万円)。

(2) 審査体制

青山音楽記念館 バロックザールで開催された公演で、音楽賞参加の申し込みのあった公演を対象に、各界より推薦された27名（内訳：審査委員8名、選考委員19名）の審査選考委員が原則として直接来館し、該当する演奏会を聴き、各選考委員が音楽賞候補者を推薦。その結果を基に2024年1月11日に審査委員会で審議して受賞者を選出し、2024年1月20日の理事会で承認を経て受賞条件の一つである授賞式への出席を確認した後、受賞者を決定。

(3) 青山音楽賞授賞式

2024年3月2日（土）青山音楽記念館に於いて「2023年度第33回青山音楽賞授賞式」を実施。贈賞式後、受賞者が演奏を披露。

(4) 2023年度第33回青山音楽賞 受賞者

<新人賞> 本年度は2名を選出

太田糸音（ピアノ）

受賞公演：2023年12月10日（日）『太田糸音 ピアノリサイタル』

戸澤采紀（ヴァイオリン）

受賞公演：2023年12月21日（木）『戸澤采紀 ヴァイオリンリサイタル』

<バロックザール賞> 本年度は2組を選出

ディルク・アルトマン（クラリネット）、岡本麻子（ピアノ）

受賞公演：2023年3月18日（土）

『TRAUMGEKRÖNT～夢を戴きて～ピアノとクラリネットによるドイツ浪漫名曲の旅』

廣瀬心香（ヴァイオリン）、鈴木皓矢（チェロ）、石川武蔵（ピアノ）

受賞公演：2023年12月16日（土）『TRIO VENTUS RECITAL 見知らぬ情景』

<青山賞> 本年度は該当者なし

(5) 青山音楽賞 受賞記念演奏会／研修成果披露演奏会

【開催実績】

受賞記念演奏会

2023年6月3日（土）『アレクセイ・グリニューク ピアノリサイタル』

（2017年度青山賞受賞）

2024年2月10日（土）『中村太地×辻本玲×佐藤卓史 ピアノトリオリサイタル』

（2021年度バロックザール賞受賞）

2024年2月28日（水）『くぼった打楽器四重奏団

四声の響き－FOUR VOICES RESONANCE－』

（2021年度バロックザール賞受賞）

研修成果披露演奏会

2023年5月28日（日）『村松稔之 カウンターテナーリサイタル』（2014年度新人賞受賞）

2023年8月6日（日）『森田啓介 チェロリサイタル』（2017年度新人賞受賞）

2024年2月14日（水）『今岡秀輝 ヴァイオリンリサイタル』（2019年度新人賞受賞）

2024年3月15日（金）『佐山裕樹 チェロリサイタル』（2019年度新人賞受賞）

（6）音楽研修

【実施実績】

若尾圭良（ヴァイオリン・2022年度新人賞受賞）

研修内容：ウォールナット・ヒル芸術高校（アメリカ）での研修。

研修期間：2023年8月28日～2024年6月1日

（D）貸ホール事業

音楽ホールの利用は助成公演が大半を占めますが、助成公演以外に、一般公演、音楽諸団体の発表会やリハーサルでの貸出を行なっています。なお、音楽目的以外の貸出しは行っておりません。

【稼働実績】

ホール：総稼働日数 107日（昨年度は101日）

2023年度 ホール使用内訳

| 種別 | 利用日数 |
|-------------|------|
| ホールリハーサル | 12 |
| 一般公演 | 10 |
| 共催公演 | 1 |
| 新人研修成果披露演奏会 | 4 |
| 主催公演 | 13 |
| 受賞記念演奏会 | 3 |
| 授賞式 | 1 |
| 助成公演 | 37 |
| 奨学生成果披露演奏会 | 3 |
| 新人助成 | 17 |

| | |
|-----|-----|
| 発表会 | 6 |
| 総計 | 107 |

(E) 主催公演事業

主催公演は、国内外の一流演奏家による演奏会とし、日本におけるクラシック音楽文化の発展と、聴衆の育成に貢献できる事業、一方で共催公演は音楽を学ぶ学生及び生徒の育成に貢献できる事業です。

(a) 主催公演

【実績】

■2023年

- ・5月12日（金）
『アンヌ・ケフェレックピアノリサイタル2 DAYS - 最後の3つのソナタ』
- ・5月13日（土）
『アンヌ・ケフェレックピアノリサイタル2 DAYS - 水の音楽』
- ・6月9日（金）
『ジャン＝ギアン・ケラス 無伴奏チェロリサイタル アーティストトーク』
- ・6月10日（土）
『ジャン＝ギアン・ケラス無伴奏チェロリサイタル』
- ・7月5日（水）
『佐藤俊介&鈴木優人 デュオリサイタル』
- ・8月25日（金）
ワコインコンサート Vol.3 『麗しの歌声、ルネサンスとバロック音楽の響き』
- ・9月17日（日）
『ハインツ・ホリガー オーボエリサイタル』
- ・10月29日（日）
『ジョルディ・サヴァール&エスペリオン XXI
ルネサンス&バロックのダンスと変奏～旧大陸、そして新大陸から～』
- ・11月11日（土）
『川口成彦フォルテピアノリサイタル - フォルテピアノで綴る愛の歌』
- ・11月25日（土）
『葵トリオ - チェコ・ノスタルジア』
- ・12月24日（日）
ワコインコンサート vol.4 『福井麻衣ハーブ ア・ラ・カルト - 煌めきの音色、華麗なるハーブの響き』

■2024年

- ・1月13日（土）
『鈴木優人 チェンバロリサイタルⅢ』
- ・2月17日（土）
『クァルテット・インテグラ - ベートーヴェン、未来を託す』

※主催公演の入場料は 5,000 円（全席指定）※ワンコインコンサートは 500 円

※公演当日に残席がある場合のみ、当日学生券 1,500 円を販売

(b) 共催公演

音楽を専門的に学ぶ課程を設置している高等学校を対象とし、音楽教育の一環として開催される入場無料の演奏会で、音楽を学ぶ学生及び生徒の育成に貢献できる事業について、1 事業年度において 1 件を選定。2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日に実施される事業を対象に出願期間を 2022 年 11 月 1 日から 11 月 30 日とし、ホームページ等で公募。2022 年 12 月 20 日の当財団の育成支援事業選考委員会の審議を経て 2023 年 1 月 20 日の理事会にて下記 1 件を決定。

【実績】

2023 年 11 月 22 日（水）『浜松学芸高等学校 MUSIC FESTIVAL in Kyoto』

（主催：浜松学芸高等学校／共催：公益財団法人青山音楽財団）

(F) 育成支援事業

大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等に対する支援を行います。

(a) 奨学金事業

【事業内容】

音楽大学又は音楽学部在籍している優秀な大学生（1 年生～4 年生）に関して、奨学金をもって支援を行います。

【選考方法】

毎年 1 回、音楽学部のある大学の中から財団の理事会において指定校 11 大学を決定し、指定校に対して募集要項等を配付して公募を行います。指定校は、学内選考により推薦者を決定し、当該学生の推薦書・願書等を財団へ提出。財団の奨学金規程に基づき、学識経験者を含む当財団の育成支援事業選考委員会の審議を経て、理事会が決定。

【指定校】

音楽教育では日本をリードする音楽学部のある国公立大学 4 校、及び私立大学より 7 校を指定。私立大学については、レベルの保持のために、過去に財団の青山音楽賞の受賞者を輩出した大学等を指定。

【支給対象者及び支給額】

支給対象者（人数）…音楽大学又は音楽学部在籍している大学生 45 名程度／1 年

支給額…年間 60 万円（月額 5 万円）／1 名

【給付方法】

原則として 1 名に対する支給期間は 1 年とするが、最長 4 年まで継続可

【成果発表】

奨学金支給学生は奨学金支給終了時に特別の事情がない限り、財団の指定する時期に、青山音楽

記念館 バロックザールで開催する奨学生成果披露演奏会で発表を行います。

【実績】

本年度は、東京藝術大学、東京音楽大学、桐朋学園大学、国立音楽大学、武蔵野音楽大学、愛知県立芸術大学、京都市立芸術大学、同志社女子大学、大阪音楽大学、相愛大学、沖縄県立芸術大学を指定しました。各大学に奨学生募集要項と応募書類様式を送付し、学内での公募を経て極めて優秀な学生を学内オーディションや教授会等にて選考。2023年4月1日～5月7日までを申請受付期間とし、各大学から奨学生を推薦していただきました。なお、大学側の事務手続きの不備により、同志社女子大学は推薦を見送られました。2023年5月16日に当財団の育成支援事業選考委員会における審議を経て、2023年6月21日の理事会にて合計44名の奨学生を決定しました。その後諸事情により、1名減員（辞退）となりました。

(内訳)

- ・東京藝術大学 14名
(声楽3名、ピアノ2名、チェンバロ1名、弦楽器2名、管楽器3名、邦楽2名、作曲1名)
- ・東京音楽大学 2名 (弦楽1名、打楽器1名)
- ・桐朋学園大学 4名 (ピアノ2名、弦楽2名)
- ・国立音楽大学 1名 (管楽器1名)
- ・武蔵野音楽大学 1名 (ピアノ1名)
- ・愛知県立芸術大学 4名 (ピアノ1名、弦楽器2名、管楽器1名)
- ・京都市立芸術大学 9名
(声楽2名、ピアノ2名、弦楽器2名、管楽器1名、作曲1名、音楽学1名)
- ・大阪音楽大学 2名 (声楽1名、ピアノ1名)
- ・相愛大学 4名 (弦楽器3名、管楽器1名)
- ・沖縄県立芸術大学 2名 (ピアノ1名、管楽器1名)

また、奨学生43名の一年間の成果発表の場として、当財団の主催公演「第11回公益財団法人青山音楽財団 奨学生成果披露演奏会 ～若き音楽家たちによる音の祭典～」を2024年3月9日(土)、3月10日(日)、3月16日(土)に、青山音楽記念館 バロックザールにて入場料無料にて実施しました。

(b) 学校等支援事業

【事業内容】

大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等に対し、学生・生徒等がより充実した音楽活動を行いやすい環境をつくるための支援事業を行います。

【選考方法】

毎年1回、チラシ・ホームページ等で、大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等に対して音楽支援希望を公募。応募団体等に対して財団指定の申請書の提出を求め、当財団の育成支援事業選考委員会の審議を経て、理事会にて決定。

【支援内容】

年間総額 300 万円以内で支援を行います。

【報告】

実施事業の報告書を、事業終了後 1 ヶ月以内に提出していただきます。

【実績】

2023 年度第 12 回学校等支援事業は、2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日に実施される事業を対象に出願期間を 2022 年 11 月 1 日から 11 月 30 日とし、チラシ・ホームページ等で公募。2022 年 12 月 20 日に当財団の育成支援事業選考委員会にて審議し、2023 年 1 月 20 日の理事会にて下記の 6 件を決定。

| | 団体名 | 内容 | 種別 | 支援金支払額 (単位：円) |
|---|---------------------------------|---|----------|------------------|
| 1 | 公立大学法人京都市立芸術大学 | オペラ衣装の備品 | 備品 購入 | ¥800,000 |
| 2 | 鹿児島県立松陽高等学校 | テナーサキソフォン／ヤマハ カスタム YTS-875EX 購入 | 備品 購入 | ¥450,000 |
| 3 | 公立大学法人大分県立芸術文化 短期大学 | 大分県立芸術文化短期大学福 岡特別演奏会（第 59 回） | 公演 | ¥150,000 |
| 4 | 国立大学法人山梨大学教育学部 | イタリアンチェンバロ（コン ティヌオ用）購入 | 備品 購入 | ¥800,000 |
| 5 | プロジェクト Q 実行委員会 | プロジェクト Q・第 20 章～ 若いカルテット、シューベル トに挑戦する | 公演 | ¥500,000 |
| 6 | 一般社団法人ジュニア・フィル ハーモニック・オーケストラ | ジュニア・フィルハーモニッ ク・オーケストラ サマーコ ンサート 2023 | 公演 | ¥300,000 |
| | | | 支援金支払 合計 | ¥3,000,000 |

2 会議に関する事項

1) 理事会

第 74 回理事会 2023 年 6 月 6 日開催

第 75 回理事会 2023 年 6 月 21 日開催

第 76 回理事会 2023 年 7 月 31 日開催

第 77 回理事会 2023 年 12 月 13 日開催

第 78 回理事会 2024 年 1 月 19 日開催

第 79 回理事会 2024 年 3 月 21 日開催

2) 評議員会

第 28 回評議員会 2023 年 6 月 21 日開催

<事業報告の附属明細書>

2023 年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。